

従業員の勤務の体制及び勤務形態一覧表

(年 月分) サービス種類 (地域密着型通所介護)

事業所番号 () 事業所名 ()

単位目

職 種	勤務形態	資 格	氏 名	第 1 週							第 2 週							第 3 週							第 4 週							4 週の 合計	週平均 の勤務 時間					
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28							
				*																																		
管理者		—																																				
生活相談員																																						
看護職員																																						
機能訓練指導員																																						
介護職員		—																																				
		—																																				
		—																																				
		—																																				
		—																																				
		—																																				
		—																																				
		—																																				
		—																																				
		—																																				

常勤職員が勤務すべき1週あたりの勤務時間 [就業規則等で定められた1週あたりの勤務時間] 時間/週 (D)

備考1 事業に係る従業員全員(管理者を含む。)について、4週間分の勤務すべき時間数を記入してください。

2 職種ごとに下記の勤務形態の区分の順にまとめて記載してください。

勤務形態の区分 A: 常勤で専従 B: 常勤で兼務 C: 常勤以外で専従 D: 常勤以外で兼務

3 職員が兼務する場合(例: 管理者と生活相談員、看護職員と機能訓練指導員)には、それぞれの職種で勤務時間を按分し、記入してください。

4 生活相談員・看護職員・介護職員の欄が足りないときは、欄を増やして(別の職種の余分な行を削除してその分の行を増やす、2ページにする等)記入してください。

5 定員が10名以下で看護職員を配置していない場合は、「看護職員」の欄は削除するか斜線を引いてください。

6 資格欄は、資格が必要な職種〔生活相談員・看護職員・機能訓練指導員〕のみ記載してください。

7 * 欄には、当該月の曜日を記入してください。

(参考様式1)

従業者の勤務体制及び勤務形態一覧表

(年 月分)

サービス種類

((介護予防)認知症対応型通所介護)

単位目

単独・併設型

個別機能訓練加算 あり・なし

事業所名 (

栄養改善加算 あり・なし

口腔機能向上加算 あり・なし

職 種	勤務 形態	資 格	氏 名	第1週							第2週							第3週							第4週							4週の 合計	週平均 の勤務 時間			
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28					
				*																																
管理者																																				
生活相談員																																				
看護職員																																				
介護職員																																				
機能訓練指導員																																				

【備考】

- 1 常勤職員が勤務すべき1週あたりの勤務時間 [就業規則等で定められた1週あたりの勤務時間] 時間/週
- 2 職種ごとに下記の勤務形態の区分の順にまとめて記載してください。

勤務形態の区分 A: 常勤で専従 B: 常勤で兼務 C: 常勤以外で専従 D: 常勤以外で兼務

- 3 職員が兼務する場合(例: 管理者と生活相談員、看護職員と機能訓練指導員)は、それぞれの職種で勤務時間を割り振り、記入してください。
- 4 従業者の欄が足りないときは、欄を増やして(別の職種の余分な行を削除してその分の行を増やす、2ページにする等)記入してください。
- 5 資格欄は、資格が必要な職種のみ記載してください。
- 6 * 欄には、当該月の曜日を記入してください。

(参考様式1)

従業者の勤務の体制及び勤務形態一覧表

(年 月分) サービス種類 ((介護予防)認知症対応型通所介護)

単位目 共用型 事業所名 ()

個別機能訓練加算 あり・なし 栄養改善加算 あり・なし 口腔機能向上加算 あり・なし

Table with columns for employee type, shift, name, and weekly hours (Weeks 1-4). Includes summary rows for total hours and average hours.

常勤職員が勤務すべき1週あたりの勤務時間 [就業規則等で定められた1週あたりの勤務時間] 時間/週 (d) ↑a ↑b

介護従業者の夜勤における勤務開始時間及び終了時間: 当日 時 分から 明朝 時 分まで

利用者の生活時間: 朝の 時 分から 夕の 時 分まで

※a (合計月間勤務時間) ...介護従業者の日勤帯における合計月間勤務時間を記入。

注: 管理者や計画作成担当者が介護従業者と兼務している場合は、それぞれの職種で勤務時間を割り振り、管理者や計画作成担当者としての勤務時間は除くこと。

※b (合計週間勤務時間) ... a ÷ 4 [小数点以下第2位を切り捨て]

※c (常勤換算) ... b ÷ d [小数点以下第2位を切り捨て]

【備考】

- 1 申請する事業に係る従業者全員(管理者を含む)について、4週間分の勤務すべき時間数を記入してください。
2 介護従業者は右記の勤務形態の区分の順にまとめて記載してください。勤務形態の区分 A:常勤で専従 B:常勤で兼務 C:常勤以外で専従 D:常勤以外で兼務
3 算出にあたっては、小数点以下第2位を切り捨ててください。
4 介護従業者の欄が足りないときは、欄を増やして(別の職種之余分な行を削除してその分の行を増やす、2ページにする等)記入してください。
5 介護従業者は下記例を参考に、各事業所の日勤帯における勤務時間と夜勤帯における勤務時間とを区分して記入してください。

例:日勤帯における勤務時間は8時間、夜勤者の勤務時間帯は17時~10時、利用者の生活時間を6時~21時とした場合

Summary table for working hours: 生活時間 (17~21時), 夜間及び深夜の時間帯 (21~6時), 生活時間 (6~10時)

Main data table row for employee '海南 花子' showing hours for day and night shifts.

6 *欄には、当該月の曜日を記入してください。

(参考様式 1)

従業員の勤務の体制及び勤務形態一覧表

(年 月分) サービス種類 ((介護予防)認知症対応型共同生活介護)
事業所名 ()

Table with columns for Job Type, Work Status, Qualification, Name, Work Days (Week 1-4), Total 4-week hours, Average weekly hours, and Standard Conversion Ratio. Includes rows for Manager, Planning, and Caregivers (Day/Night).

常勤職員が勤務すべき1週あたりの勤務時間 [就業規則等で定められた1週あたりの勤務時間] 時間/週 (d)

↑ a ↑ b

介護従業者の夜勤における勤務開始時間及び終了時間: 当日 時 分 から 明朝 時 分まで

利用者の生活時間: 朝の 時 分から夕の 時 分まで

※a (合計月間勤務時間) ...介護従業者の日勤帯における合計月間勤務時間を記入。

注: 管理者や計画作成担当者が介護従業者と兼務している場合は、それぞれの職種で勤務時間を割り振り、管理者や計画作成担当者としての勤務時間は除くこと。

※ b (合計週間勤務時間) ... a ÷ 4 [小数点以下第2位を切り捨て]

※ c (常勤換算) ... b ÷ d [小数点以下第2位を切り捨て]

【備考】

- 1 申請する事業に係る従業者全員 (管理者を含む) について、4週間分の勤務すべき時間数を記入してください。
2 介護従業者は右記の勤務形態の順にまとめて記載してください。 勤務形態の区分 A: 常勤で専従 B: 常勤で兼務 C: 常勤以外で専従 D: 常勤以外で兼務
3 算出にあたっては、小数点以下第2位を切り捨ててください。
4 介護従業者の欄が足りないときは、欄を増やして (別の職種の余分な行を削除してその分の行を増やす、2ページにする等) 記入してください。
5 介護従業者は下記例を参考に、各事業所の日勤帯における勤務時間と夜勤帯における勤務時間とを区分して記入してください。

例: 日勤帯における勤務時間は8時間、夜勤者の勤務時間帯は17時~10時、利用者の生活時間を6時~21時とした場合

夜勤者の勤務時間帯 →

Summary table showing time bands: 生活時間 (17~21時), 夜間及び深夜の時間帯 (21~6時), 生活時間 (6~10時).

Example row for a caregiver (海南 花子) showing work status (Day/Night), hours per day, and weekly totals.

6 *欄には、当該月の曜日を記入してください。

従業員の勤務の体制及び勤務形態一覧表

(年 月分) サービス種類 ((介護予防)小規模多機能型居宅介護)
事業所名 ()

職種	勤務形態	資格	氏名	日勤・夜勤・宿直の区分	第 1 週							第 2 週							第 3 週							第 4 週							4 週の合計	週平均の勤務時間	常勤換算後の人数				
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28							
					*																																		
管理者		—		—																																			—
介護支援専門員		介護支援専門員		—																																			—
介護従業者		—		日勤																																			
		—		夜勤・宿直																																			
		—		日勤																																			
		—		夜勤・宿直																																			
		—		日勤																																			
		—		夜勤・宿直																																			
		—		日勤																																			
		—		夜勤・宿直																																			
		—		日勤																																			
		—		夜勤・宿直																																			
		—		日勤																																			
		—		夜勤・宿直																																			
		—		日勤																																			
		—		夜勤・宿直																																			
		—		日勤																																			
		—		夜勤・宿直																																			
		—		日勤																																			
		—		夜勤・宿直																																			
		通いサービスに当たる介護従業者の日勤時間の計																																				c	
		訪問サービスに当たる介護従業者の日勤時間の計																																				c	

常勤職員が勤務すべき1週あたりの勤務時間 [就業規則等で定められた1週あたりの勤務時間] 時間/週 (d) ↑a ↑b

介護従業者の夜勤における勤務開始時間及び終了時間: 当日 時 分から 明朝 時 分まで

利用者の生活時間: 朝の 時 分から 夕の 時 分まで

※a (合計月間勤務時間) ... 介護従業者の日勤帯における合計月間勤務時間を記入。

注: 管理者や介護支援専門員が介護従業者と兼務している場合は、それぞれの職種で勤務時間を割り振り、管理者や介護支援専門員としての勤務時間は除くこと。

※b (合計週間勤務時間) ... a ÷ 4 [小数点以下第2位を切り捨て]

※c (常勤換算) ... b ÷ d [小数点以下第2位を切り捨て]

【備考】

- 1 申請する事業に係る従業者全員(管理者を含む)について、4週間分の勤務すべき時間数を記入してください。
- 2 介護従業者は右記の勤務形態の区分の順にまとめて記載してください。 勤務形態の区分 A: 常勤で専従 B: 常勤で兼務 C: 常勤以外で専従 D: 常勤以外で兼務
- 3 算出にあたっては、**小数点以下第2位を切り捨て**てください。
- 4 介護従業者の欄が足りないときは、欄を増やして(別の職種の余分な行を削除してその分の行を増やす、2ページにする等)記入してください。
- 5 介護従業者は下記例を参考に、各事業所の日勤帯における勤務時間と夜勤帯における勤務時間とを区分して記入してください。

例: 日勤帯における勤務時間は8時間、夜勤者の勤務時間帯は17時～10時、利用者の生活時間を6時～21時とした場合
 夜勤者の勤務時間帯 →

生活時間	夜間及び深夜の時間帯	生活時間
17～21時(4時間)	21～6時(休憩1H、実働8時間)	6～10時(4時間)

介護従業者	A	海南 花子	日勤	第 1 週							第 2 週							第 3 週							第 4 週							4 週の合計	週平均の勤務時間	常勤換算後の人数				
				8	8	8	4	4			8	8	8	4	4			8	8	8	4	4			8	8	8	4	4									
"	"	"	夜勤				3	5																												128	32	
																																				—	—	

6 宿直は「宿」と記入し、勤務時間の合計には含めないでください。

7 * 欄には、当該月の曜日を記入してください。

(参考様式1)

従業者の勤務の体制及び勤務形態一覧表

(年 月分) サービス種類 (看護小規模多機能型居宅介護)
事業所名 ()

職種	勤務形態	資格	氏名	日勤・夜勤・宿直の区分	第1週							第2週							第3週							第4週							4週の合計	週平均の勤務時間	常勤換算後の人数					
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28								
管理者		—		—																															0	0	—			
介護支援専門員		介護支援専門員		—																															0	0	—			
介護従業者		—		日勤																														0	0					
				夜勤・宿直																																		—	—	
		—		日勤																															0	0				
				夜勤・宿直																																			—	—
		—		日勤																															0	0				
				夜勤・宿直																																			—	—
		—		日勤																															0	0				
				夜勤・宿直																																			—	—
看護職員		—		日勤																															0	0				
				夜勤・宿直																																			—	—
		—		日勤																															0	0				
				夜勤・宿直																																			—	—
		—		日勤																															0	0				
				夜勤・宿直																																			—	—
		—		日勤																															0	0				
				夜勤・宿直																																			—	—
				日勤																																		0	0	
				夜勤・宿直																																			—	—
			通いサービスに当たる介護従業者の日勤時間の計																															0	0	c				
			訪問サービスに当たる介護従業者の日勤時間の計																															0	0	c				
			通いサービスに当たる看護職員の日勤時間の計																																0	0	c			
			訪問サービスに当たる看護職員の日勤時間の計																																0	0	c			

常勤職員が勤務すべき1週あたりの勤務時間 [就業規則等で定められた1週あたりの勤務時間] 時間/週 (d) ↑ a ↑ b

介護従業者の夜勤における勤務開始時間及び終了時間: 当日 時 分 から 明朝 時 分まで

利用者の生活時間: 朝の 時 分から夕の 時 分まで

- * a (合計月間勤務時間) ... 介護従業者の日勤帯における合計月間勤務時間を記入。
注: 管理者や介護支援専門員が介護従業者と兼務している場合は、それぞれの職種で勤務時間を割り振り、管理者や介護支援専門員としての勤務時間は除くこと。
- * b (合計週間勤務時間) ... a ÷ 4 [小数点以下第2位を切り捨て]
- * c (常勤換算) ... b ÷ d [小数点以下第2位を切り捨て]

【備考】

- 申請する事業に係る従業者全員(管理者を含む)について、4週間分の勤務すべき時間数を記入してください。
- 介護従業者は右記の勤務形態の区分の順にまとめて記載してください。 勤務形態の区分 A: 常勤で専従 B: 常勤で兼務 C: 常勤以外で専従 D: 常勤以外で兼務
- 算出にあたっては、小数点以下第2位を切り捨ててください。
- 介護従業者の欄が足りないときは、欄を増やして(別の職種の余分な行を削除してその分の行を増やす、2ページにする等)記入してください。
- 介護従業者は下記例を参考に、各事業所の日勤帯における勤務時間と夜勤帯における勤務時間とを区分して記入してください。

例: 日勤帯における勤務時間は8時間、夜勤者の勤務時間帯は17時~10時、利用者の生活時間を6時~21時とした場合

生活時間	夜間及び深夜の時間帯	生活時間
17~21時(4時間)	21~6時(休憩1H、実働8時間)	6~10時(4時間)

夜勤者の勤務時間帯→

介護従業者	A	海南 花子	日勤	8	8	8	4	4			8	8	8	4	4			8	8	8	4	4			8	8	8	4	4				128	32
	"	"	夜勤				3	5						3	5																		—	—

- 宿直は「宿」と記入し、勤務時間の合計には含めないでください。
- * 欄には、当該月の曜日を記入してください。

(参考様式1)

従業者の勤務体制及び勤務形態一覧表

(年 月分) サービス種類 (定期巡回・随時対応型訪問介護看護)

事業所名 ()

職種	計画作成責任者	勤務形態	資格	氏名	第1週							第2週							第3週							第4週							4週合計	週平均の勤務時間																		
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28																				
					*																																															
管理者																																																				
オペレーター																																																				
訪問介護員(定期)																																																				
訪問介護員(随時)																																																				
看護職員																																																				

常勤職員が勤務すべき1週あたりの勤務時間 [就業規則等で定められた1週あたりの勤務時間] _____ 時間/週

備考1 事業に係る従業者全員(管理者を含む。)について、4週間分の勤務すべき時間区分を記入してください。

2 時間区分は、勤務時間ごとに区分して番号を付し、その番号を記入してください。

(例 勤務時間 ①8:30~17:00 ②21:30~6:30 などの設定を右の凡例に記入してください)

3 職種ごとに下の勤務形態の区分の順にまとめて記載してください。

勤務形態の区分 A:常勤で専従 B:常勤で兼務 C:常勤以外で専従 D:常勤以外で兼務

4 職員が兼務する場合(例:管理者とオペレーター等)には、それぞれの職種の欄に記入してください。

5 計画作成責任者に従事する場合は、○をつけてください。

6 事業開始予定年月の体制を記入してください。

7 資格欄には、それぞれの職種で必要な資格のみ記載してください。

8 * 欄には、当該月の曜日を記入してください。

勤務時間の凡例			
①	:	~	: 実勤務時間: 時間
②	:	~	: 実勤務時間: 時間
③	:	~	: 実勤務時間: 時間
④	:	~	: 実勤務時間: 時間
⑤	:	~	: 実勤務時間: 時間
⑥	:	~	: 実勤務時間: 時間
⑦	:	~	: 実勤務時間: 時間